

広島未来へ

館洞杏

「世界から核をなくす一番の近道は、日本の子供たちが平和を世界に伝えることです。そうすれば、世界中の子供たちが笑顔で過ごせる日が必ずやって来ます。」

これは七十四年前の八月六日、広島に投下された原子爆弾によって被爆した女性の言葉です。今年夏、広島市平和記念式典児童派遣事業のお話を聞いた時から祖父母、両親

と戦争、原爆について勉強をし、この女性の言葉が一番に残りました。少し前までの私は戦争は自分に全く関係のない事だと思っ
ていました。しかし私のひいおじいちゃん
戦争に行っ、ていた事や、世界では今も戦争を
している国がある事にとっても驚きました。そ
のうえ日本は世界ゆい一の被爆国である事を
知り広島が受けたひさんな過去を勉強したい
と思いましました。初めて広島をおとすれた私
がまずおとろいたのが、高いビルやきれいな街

相手を知り、違いを理解しようとする。協力するこ
 合い、許し合うこと、寄り添い、助け合うこと
 あり、かとう。や、ごめんね。の言葉で認め
 じ、です。みんなの、大切、大切、を守りたい。
 と、大切なもの、大切な人、を思う。気持ち、は同
 国、や文化、や歴史、違、いは、たく、さん、ある、けれ
 表、の方、の平和、への、哲言、い、です。その、中、の、言、葉、で
 式、典、の、中、で、一、番、印、象、に、残、つ、た、の、か、こ、と、も、代
 た、き、八、時、十、五、分、に、黙、り、つ、つ、を、さ、せ、げ、ま、し、た。
 二、日、目、に、は、平、和、記、念、式、典、に、参、加、さ、せ、て、い、た
 人、に、伝、え、な、け、れ、ば、な、ら、な、い、事、だ、と、思、い、ま、し、た。
 れ、ら、は、戦、争、を、知、ら、な、い、私、た、ち、が、も、と、々、々、の
 車、車、な、ど、々、々、の、物、が、展、示、さ、れ、て、い、ま、し、た。こ
 目、だ、ま、か、と、び、出、し、た、人、の、絵、人、の、影、が、焼、け、映
 料、館、に、は、全、身、に、や、ど、を、負、つ、て、い、る、人、の、写、真、
 が、止、ま、つ、て、い、る、様、に、見、え、ま、し、た。平、和、記、念、式、
 ら、で、す。そ、の、中、に、建、つ、原、爆、ド、ーム、だ、け、か、時、間
 焼、け、野、原、に、な、つ、た、街、な、み、を、写、真、で、見、て、い、た、か
 で、し、た。広、島、を、お、と、ず、れ、る、前、に、原、爆、に、よ、つ、て

と。自分の周りを平和にするこ
事は、私たちが
子どもにもできることだす
し。
これは私がかくれかけていた
大切なことに気が
かせてくれた言葉でした。
これからはい、思い
やりの心を持ち、相手の立
ち場に立って行動
します。命を大切にします。
戦争で亡くな
た人たちの分まで一生けん
命生きます。そして
て今回学んだ事を多くの人
に伝え、平和な未
来を一緒につくり上げてい
きたいです。広島
へ行く事がとても貴重な経
験になりました。あ
りがとうございまして。